

第2章 基本目標と戦略プロジェクト

1 基本目標

総合戦略では、「結婚・出産・子育て」「新しい人の流れ」「安心した暮らし」「雇用の創出」の4つの基本目標を設定し、まち・ひと・しごとの創生に取り組みます。さらに、横断的な目標として、「多様な人材の活躍を推進する」「新しい時代の流れを力にする」「地域と人のつながりを力にする」を新たに加えています。

また、それぞれの基本目標にまたがって4つの戦略プロジェクトを設定し、成果目標の達成に向けて取り組みます。

【結婚・出産・子育て】

基本目標1：結婚・出産・子育ての希望をかなえる

⇒結婚から子育ての一体的支援により、合計特殊出生率を向上する。

出産・子育てに関する一体的な支援に取り組み、結婚・出産・子育ての希望をかなえることにより、「志木市で子どもを産みたい、育てたい」と思えるまちを目標とし、婚姻数の増加、合計特殊出生率の向上を目指します。

【新しい人の流れ】

基本目標2：20～40歳代をターゲットにした転入を促進

⇒都市機能の集約と魅力ある教育の取組により、転入者の増加を目指す。

都市機能が集約された住みよいまちづくりを推進するとともに、本市の特色ある教育の取組を発信することにより、転入者（特に生産年齢人口）の増加を目指します。

【安心した暮らし】

基本目標3：生涯安心して暮らせる環境づくり

⇒安全・安心なまちを目指し、定住を促進する。

市民との協働により健康で安心して生涯住み続けることができるまちを目指し、市民の定住意向の向上と転出者の減少を目指します。

【雇用の創出】

基本目標4：東京や周辺市との連携と地域産業の活性化

⇒近隣との連携や地域の魅力向上により、来訪者の増加を目指す。

東京や周辺市と連携した雇用機会の創出に取り組むとともに、本市で取り組んでいるイベントや祭りのPR・交流促進により、地域の魅力向上を図り、来訪者の増加を目指します。

横断的な目標1：多様な人材の活躍を推進する

企業、NPO、住民など、本市に関わる一人ひとりが地域の担い手として自ら積極的に参画できる環境をつくるとともに、誰もが活躍し、多様性に富む豊かな地域社会の実現を目指します。

横断的な目標2：新しい時代の流れを力にする

本市では、新たな情報通信技術を取り入れ、地域の課題解決や魅力の向上に向けた取組につなげることを目指します。

また、持続可能な開発目標（SDGs）を本市の施策に柔軟に取り入れ、持続可能なまちを目指します。

横断的な目標3：地域と人のつながりを力にする

市民（市民団体）・企業と行政が対等なパートナーとして連携を図り、相互に市民協働のまちづくりを推進します。特に各地域においては、町内会活動等の充実により、住民の交流を促進するとともに、市民主体のまちづくりを推進します。

2 戦略プロジェクト

市民力が結集した夢のあるまちの創造

市民の健康づくりプロジェクト **健康**

【プロジェクトの考え方】

市民が積極的にまちづくりに参画できる環境づくりを進めるとともに、スポーツなどを通じた健康づくりを推進し、市民が主体的に健康づくり活動に取り組むまちを目指します。

人口構成の変化に伴い少子高齢社会を迎える中で、誰もが安心して生きがいを感じながら住み続けることができるように、市民力を発揮できる仕組みの構築を目指します。



取組の方向

市民が健康でいきいきと活動する機会をつくる

連携した
取組

取組の方向

スポーツ・健康づくりによる交流機会を増やす

取組の方向 生きがいを感じながら生涯健康に生活できる環境をつくる

成果指標：健康寿命の延伸

子育て世代定住プロジェクト **子育て**

【プロジェクトの考え方】

これまで住宅都市として発展し、人口が増加してきた本市においても、高齢化が進み、生産年齢人口が減少傾向にあることから、将来的な人口減少に備え、子育て世代が定住し、住み続けることができるまちを目指します。

就労の機会づくりや安心して子育てできる環境づくりなどに取り組み、市民がずっと住み続けたいと思えるよう、地域資源の魅力を高めるとともに市に対する愛着心を育んでいきます。



取組の方向

安心できる子育て環境をつくる

取組の方向

特色ある教育環境をつくる

取組の方向

働きやすい環境をつくる

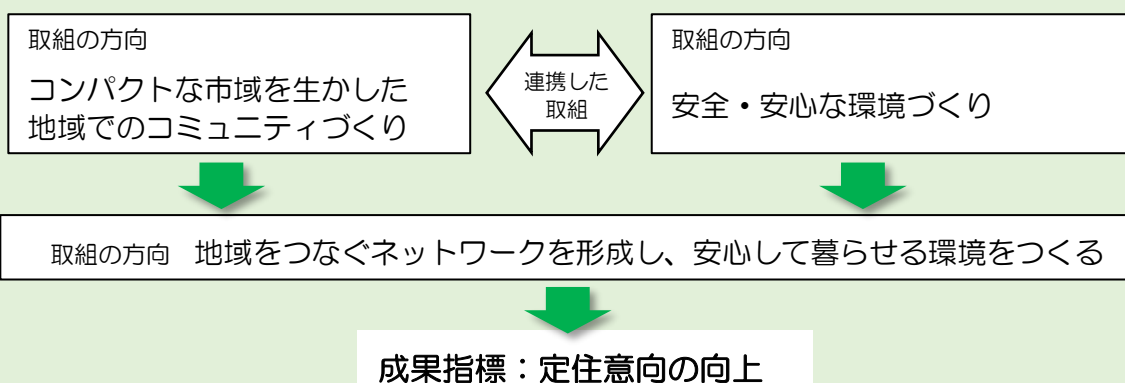
成果指標：生産年齢人口の増加

暮らしやすさ向上プロジェクト 暮らし

【プロジェクトの考え方】

コンパクトな市域を生かし、市民が各施設を利用しやすく移動しやすいまち、効率的な行政サービスにより市民にとって暮らしやすいまちを目指します。公共施設においては、利用頻度や老朽化などを踏まえて、効率的な施設マネジメントと施設利用の活性化を図り、交通環境においては、デマンド交通などによる利便性の向上を図ります。

また、市民が安心して暮らすことができるように、タイムライン（防災行動計画）の確立、避難所・避難路の確保、危険個所の重点整備などにより、災害時に市民の命を守るまちを目指します。

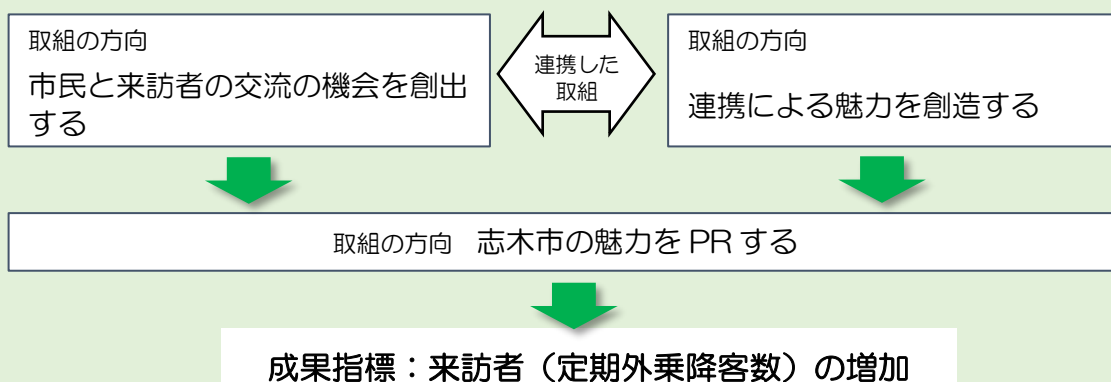


魅力発信プロジェクト 魅力

【プロジェクトの考え方】

本市の魅力を発信し、志木市を訪れたい、住んでみたいと思うまちを目指します。そのためには、少人数指導体制事業など特色ある施策の情報や魅力を広く発信することはもとより、魅力ある地域資源を発掘し活用するとともに、地域資源に新たな付加価値を与える地域ブランドの創造に取り組めます。

また、行政だけではなく、官民連携や広域連携により地域の魅力を発信するとともに、民間組織や学校などとの連携を図り、スポーツ活動や公開講座など市民にも有益で市外から来訪するきっかけにもなるような情報提供を積極的に行います。



3 全体像

人口ビジョン

目指すべき将来の方向

- 方向①：若い世代の結婚・出産・子育ての希望の実現による出生率の向上
- 方向②：市民が安心して住み続けることができるまちの実現による定住の促進
- 方向③：コンパクトな市域で利便性が高く住みよいまちの実現による転出の抑制
- 方向④：東京や周辺市の 20～40 歳代をターゲットにした転入の実現による転入の促進

人口の将来展望（2060 年）

- 目標人口：71,100人
- 合計特殊出生率：2.03
- 20～40 歳代の社会増：150人増

第二期 志木市まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標

【結婚・出産・子育て】

1 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【目標指標】

- 合計特殊出生率の向上

【新しい人の流れ】

2 20～40 歳代をターゲットにした転入を促進

【目標指標】

- 20～40 歳代の転入超過
- 生産年齢人口の減少抑制

【安心した暮らし】

3 生涯安心して暮らせる環境づくり

【目標指標】

- 定住意向の向上
- 20～40 歳代の転入超過（再掲）

【雇用の創出】

4 東京や周辺市との連携と地域産業の活性化

【目標指標】

- 来訪者（定期外乗降客数）の増加

政策パッケージ	具体的施策	横断的な目標1 多様な人材の活躍を推進する	横断的な目標2 新しい時代の流れを力にする	横断的な目標3 地域と人のつながりを力にする
1.1 出産・子育て支援の推進	1.1.1 子育て家庭への支援 1.1.2 子どもと家庭の健康づくり 1.1.3 子育てと仕事の両立			
1.2 地域や社会での応援体制づくり	1.2.1 地域と連携した子育て支援 1.2.2 地域社会に開かれた教育の推進			
2.1 きめ細かな質の高い教育の実施	2.1.1 子どもの育ちと学びをつなげるための支援 2.1.2 知・徳・体の育成 2.1.3 特別なニーズに対応した教育の推進 2.1.4 さまざまな学習機会の提供			
2.2 住みよいまちづくりの推進	2.2.1 良好な住環境施策の推進 2.2.2 空き家等対策 2.2.3 広報・広聴力の強化			
2.3 都市機能が集約されたまちづくりの推進	2.3.1 みどり豊かな暮らし 2.3.2 長期的な視点を持った公共施設の最適な配置 2.3.3 持続可能なまちづくりの推進 2.3.4 安全で快適な公園の整備			
3.1 公共交通ネットワークの推進	3.1.1 道路環境の整備 3.1.2 市民の足の確保 3.1.3 安全で安心な道路交通環境の整備 3.1.4 環境にやさしい交通手段			
3.2 支え合いのある地域コミュニティの形成	3.2.1 地域包括ケアシステムの深化・推進 3.2.2 高齢者福祉の充実 3.2.3 地域で支え合うまちづくり 3.2.4 利用者の立場に立った福祉サービスの充実			
3.3 市民の健康づくり活動の推進	3.3.1 介護予防と認知症支援の充実 3.3.2 健康意識の向上と健康管理 3.3.3 健康的な生活習慣の推進 3.3.4 地域のつながりを生かした健康づくりの推進 3.3.5 健康ライフスタイルの支援			
3.4 安全で安心なまちづくり	3.4.1 交通安全対策の推進 3.4.2 緊急事態への対応強化 3.4.3 防犯体制の充実 3.4.4 消防体制の強化 3.4.5 防災体制の充実 3.4.6 まちの防災機能の向上			
4.1 地域産業の活性化と雇用機会の創出	4.1.1 活気ある商工業の振興 4.1.2 中小企業の経営支援 4.1.3 地域農業の活性化 4.1.4 就業支援の充実と労働環境の整備			
4.2 観光資源の発掘とPR	4.2.1 観光資源の発掘と活用 4.2.2 シティプロモーションの推進			

横断的な目標1
多様な人材の活躍を推進する

- ・男女共同参画の推進
- ・障がい者、高齢者、外国人の社会参加の推進

横断的な目標2
新しい時代の流れを力にする

- ・SDGsの推進
- ・新しい生活様式への対応
- ・新たなICTを活用した行政運営

横断的な目標3
地域と人のつながりを力にする

- ・市民がもつと主役となる市民主体の自治の実現
- ・市民力を生かしたまちづくり
- ・地域コミュニティの活性化と地域包括ケアシステムの深化・推進